



自由民主党議員 加藤 たくま

国家戦略特区制度の活用

特区制度の活用次第では、民間活力により財政負担なしに中野区に先端技術を導入できる。他に先駆けて同制度を活用し、区に技術が集積する環境をつくっていくべきでは。

加え、一定の地域貢献施設の導入も視野に入れ、建て替えや更新等を検討していきたい。都は、先駆的な手法を導入した無電柱化に対し、支援を行うようだが、弥生町においての具体的な進捗状況は、

28年度、避難道路の無電柱化に関する検討を行っている。新設予定の公園への防災井戸等の設置の進捗状況は、

規制緩和の必要に応じ、省庁との調整、協議を行う。

弥生町三丁目防災まちづくり



都から移管される弥生町三丁目アパートの立地を生かし、民間活力を投入して集会所・防災拠点などが付属した建物への更新の可能性は、

将来的には民間資金の活用を念頭に区営住宅の機能に



無所属

むとう 有子

妊娠・子育て応援ギフト券

商品券1万円を交付するだけでなく、応援券を使うことで、親と地域の子育て力向上へと発展する杉並区の子育て応援券事業を参考にしたい。

清掃事業を担う日雇いの改善

区の職員を減らす中、清

掃車、運転手、作業員を借り上げる雇上契約が増えている。その多数が日雇い労働者だが、常用雇用の実態がある以上、雇上会社は、雇用保険、健康保険、年金保険を適用しなければならぬ。本人負担分を考慮した賃金の値上げが、予算に組み込まれているか。

雇上会社作業員のみ保険加入に係る経費を含んでいる。



無所属

近藤 さえ子

哲学堂公園の文化財修復と観光拠点整備

これまでの修復経費は、約4千万円となっている。29年度は1億5千万円余を予算計上し文化財の修復を行い、公園とその周辺を整備して観光の拠点とする計画があるが、野球やテニスを楽しむ区民や、自然に心癒す区民

の利便性が悪くならないか。観光拠点として、また文化財としての価値を高めつつ、安らぎの機能も保持していく。児童館・U18プラザ廃止



無所属

いなぎ じゅん子

区立公園のトイレ

老朽化し、汚いトイレが多数ある。全公園のトイレの利用調査を行い、中長期の改善計画を立てるべきでは。

グラフィイーを受けない受診者がいる。乳がんの発見が遅れる可能性もあるが、対策は、マンモグラフィイーも受診するよう周知を図っている。

乳がん検診

視触診だけ受け、マンモ

グラフィイーを受けない受診者がいる。乳がんの発見が遅れる可能性もあるが、対策は、マンモグラフィイーも受診するよう周知を図っている。



無所属

石坂 わたる

教育大綱と教育施策

さまざまな国籍の人と互いの祖国、ルーツ、文化を尊重し合い世界の中で自国を相対的に捉える教育が必要では。

教育環境を作るといふことか。教育のあり方の柱として、個人や社会の多様性を理解し、偏見や先入観にとらわれない地域社会をつくらなければならない。

事実婚家庭の子、同性パートナーの子、ひとり親家庭の子が特異な目で見られない

男女共同参画センターが支援していく。



無所属

小宮山 たかし

区立保育園民営化

民営化は拙速で、プロセスに問題がある。過去の民営化について検証し、民営化ガイドラインを作成しては。

病児保育施設は、南中野エリアに住む区民にとって使いづらい。タクシー送迎サービスを導入しては。



無所属

渡辺 たけし

待機児童対策

定員19人以下の小規模保育事業所も、5歳児受け入れを前提に、開園すべきでは。

補助金を検討してはどうか。保育士確保策の中で全体の視点から検討課題としたい。教員のICT機器の活用

3歳以上の受け入れには、面積等の認可基準を満たす等考慮する点もあり、国や都の動きを注視し対応を検討する。

教員のICT授業への意識向上に向けた具体策は、ICT教育推進教員への研修を通じた全教員の指導力向上の計画のほか、都の研修や公開授業等も周知していく。



無所属

内野 大三郎

区内無電柱化の推進

29年度の都の予算案には、区市町村無電柱化補助事業などがあるが、区の無電柱化の推進施策についての予算は、電柱地中化基本設計、用地測量委託費のほかにあるか。

都道部分は未算定だが、区道部分は2・11キロメートルである。昨年施行された無電柱化の推進に関する法律に基づき、努力規定である無電柱化推進計画を中野区でも策定しては。

中野駅周辺で無電柱化実

情報収集と検討を進めたい。



無所属

細野 かよこ

介護予防・日常生活支援

総合事業は、区がサービスを一つつくっていく事業だが、課題等を把握し、改善に向けた検討を行う体制はあるのか。

自転車の走行環境の整備 自転車は安全に走行できる環境は、歩行者の安全にもつながる。区として、どのように整備していくのか。



無所属

警察や都とも連携し、それぞれの役割を踏まえた上で、一緒に検討していきたい。

東日本大震災追悼式に参列しました



平成29年3月11日に、中野区議会を代表し、北原ともあき議長が「東日本大震災岩沼市追悼式」に、白井ひでふみ副議長が「東日本大震災6周年巨理町合同追悼式」にそれぞれ参列しました。